

【コロナ病棟稼働・受け入れ状況】

※全室個室のため、室=床となります。ご家族で陽性の場合、一室に複数人入院しています。

※コロナウイルスの感染者以外の重症患者（脳・心臓疾患など）を収容できる病棟・ICU は別途存在します。

1. サミティヴェート病院スクムビット 病床の状況（21年7月16日現在）

COVID-19 専用入院施設		稼働中
合計	165 室	128 室
内訳：		
一般病棟	72 室	72 室（109 人）
ICU	16 室	16 室
ホスピタル	77 室	41 室

2. サミティヴェート病院スクムビット 機器の状況（21年7月16日現在）

COVID-19 関連機器		稼働中	COVID-19 で稼働中
人工呼吸器	38 台	10 台	5 台
人工心肺	1 台	0 台	0 台

3. サミティヴェート病院シラチャー 病床の状況（21年7月16日現在）

COVID-19 専用入院施設		稼働中
合計	39 室	28 室
内訳：		
一般病棟	34 室	24 室
ICU	5 室	4 室

4. サミティヴェート病院シラチャー 機器の状況（21年7月16日現在）

COVID-19 関連機器		稼働中	COVID-19 で稼働中
人工呼吸器	6 台	2 台	2 台
人工心肺	0 台	-	-

5. コロナ病棟が満床と聞いたのですが、今もし陽性になったら、病院へ入院、ホスピタルへ入院、自宅隔離、国の指定病院、などから自分で選択はできますか？

ガイドラインでは、PCR 検査をした病院（あるいは保健省の定める施設）に 14 日間入院することと定められています。その上で、医師が患者さんの症状や年齢、既往症などを考慮し、①当院へ入院、②満床であれば当院の提携病院へ入院、③軽症であればホスピタルへ入院、もしくは自宅療養となります。自宅療養とは入院ができるまで一時待機をお願いするものですが、当院勤務の日本人看護師が毎日、症状をお伺いする電話をしています。

6. **コロナの感染者が出た際に搬送する病院をあらかじめ決めておきたいのですが貴院は受け入れ可能ですか？**
検査した病院＝入院先となりますので、当院で検査して陽性結果が出た患者さんのみ入院を受けいている状況です。
7. **陽性で重症でも入院できないケースはあるのでしょうか？**
重症の方から優先して入院をご案内しています。ただし他院から転院希望の方の受け入れは難しい状況です。
8. **自宅療養中の診察や治療はどのように行われますか？**
日本人看護師が毎日、症状をお伺いする電話をしています。症状が悪化する兆しが確認されたときには主治医の判断を仰ぎ、必要に応じて救急車でご自宅に伺います。
9. **コロナ病床を増床する予定はありますか。**
救急疾患など通常診療のために病床確保しており、現時点での増床予定はありませんが、ホスピタルを含めて臨機応変に対応してまいります。
10. **コロナ以外で緊急手術等が必要になる場合、手術室、ICU、呼吸器などは問題なく使用できますか。**
コロナで使用している施設とは別に、重症患者（脳・心臓疾患など）を収容できる病棟・ICU は別途存在し、問題なく使用できます。（⇒【在タイ邦人とタイの医療・ワクチン】もご参照ください。）
11. **乳幼児の子どもがいます。もし私がコロナにかかったら子どもはどうしたら良いでしょうか。一緒に入院できますか？**
乳幼児のお母さんが感染した場合、自動的にお子さんは最もリスクの高い濃厚接触者（すでにうつっていると考えるのが自然）になりますし、ほぼ間違いなくお父さんも経過観察対象となります。お子さんは、お父さんと家で過ごすかお母さんと病院で過ごすかの二者択一になりますが、感染のリスクはどれを選んでもあまり変わらないです。となると、お母さん側の感染対策を徹底したうえで同室で過ごすというのが現実的だと思いますが、ご家庭の状況など考慮して決めて頂くことになります。もちろん一緒に入院はできます。
大人よりはまれですが、子どもでも肺炎になっている例があり、乳幼児では重症になる場合があると言われておりますので、このような状況にならないように、頑張って密閉、密集、密接を避けてください。
12. **乳幼児がコロナにかかったら親は付き添いで入院できますか？**
小さなお子さんの場合、もし罹ってしまったらご心配のことと思います。当院では乳幼児のコロナ患者の入院は可能ですし、付き添いもしていただけます。

【陽性になったら】

13. **陽性者は何日間の入院が必要ですか？職場復帰はいつからできるのでしょうか。**
タイ保健省はコロナ陽性者の入院期間を 14 日間と定めています。通常は退院後さらに 14 日間の自宅療養が必要です。医師より退院許可が下りた方は、その時点で他の人への感染性はきわめて低いと考えられますが、一般の方同様の感染予防対策を実施しながら、医師の指示のあった日まで退院後も自宅療養を行なってください。外出はその期間（通常 28 日間）が明けてから可能です。
14. **コロナ陽性者は入院中 PCR 検査を受けますか？退院後、勤務先へ陰性証明提出が必要です。**
回復した方の鼻咽頭や唾液から、発症後最大 50 日までウイルスの遺伝子が検出されることがあります。このウイルスの生存期間が約 8 日間であることを考慮すると、このような長期に検出される遺伝子は感染力のあるウイルスではなく、ウイルスの残骸ですので、これによって病気を起こしたり、他人にうつしたりする心配はありません。したがって、入院中から退院まで原則的に PCR 検査は行ないません。検査結果によって不要に長期の入院、隔離や治療が行われないためです。ご事情でどうしても PCR 検査や陰性証明が必要な方は、退院前に担当医とご相談ください。